

日本タイ学会 第19回研究大会プログラム

日時: 2017年7月8日(土)、9日(日)

場所: 法政大学 市ヶ谷キャンパス ポアソナードタワー26階

【研究大会参加費】会員:2,000円、非会員:1日1,000円、学部学生:無料 【懇親会費】一般3,000円、大学院生・学部学生1,000円

7月8日(土)

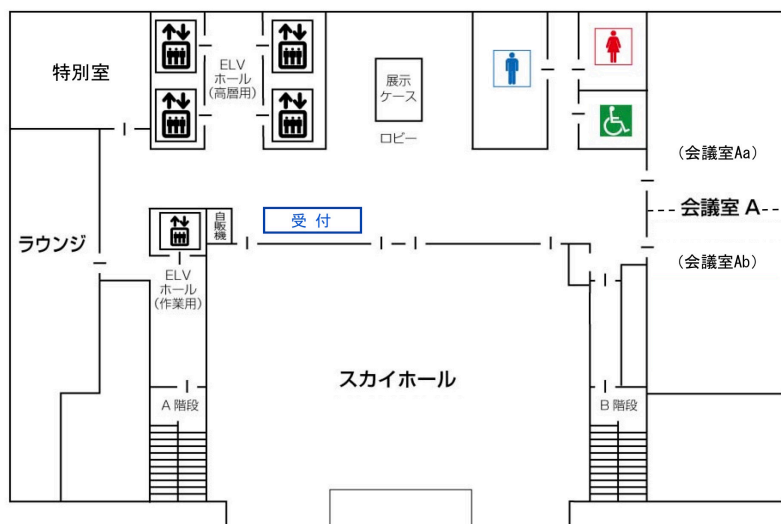
12:00~ 受付 (11:30~12:30 理事会)

スカイホール		会議室A		特別室	
13:00	開会の辞	分科会1		書評	
13:10-13:45	個別報告①永井史男、籠谷和弘 タイ地方自治の定着:自治体エリートサーヴェイの単純集計を素材に	13:10-15:10	分科会① 日タイ修好130周年記念特別展 「タイ~仏の国の輝き~」 -文化財から考える日タイ関係- 日向伸介(司会) 原田 あゆみ 小泉 恵英 望月 規史 末兼 俊彦 猪熊 兼樹	13:10-14:05	書評①評者:王 柳蘭 小河久志著『「正しい」イスラームをめぐるダイナミズム』(大阪大学出版会、2016年)
13:50-14:25	個別報告②船津鶴代 タイNCPO統治下の地方行政への回帰と自治体選挙			14:10-15:05	書評②評者:久保忠行 鈴木佑記者『現代の“漂海民”』(めこん、2016年)
14:30-15:05	個別報告③佐藤康行 タイ農村の区レベルにおける住民組織化の特性:1990年代から今日までの農村の変化をとらえて				
休憩(10分間)		休憩(15分間)		休憩(15分間)	
個別報告		個別報告		個別報告	
15:20-15:55	個別報告④松本朋子、Nattapong Puttanapong The Evolution of Personal Income Tax in Thailand	15:20-15:55	個別報告⑫中園優子 識字教育における文化多元主義アプローチに関する実証研究:1993年 2006年 2016年のパッタニー県での現地調査の比較を通して	15:20-15:55	個別報告⑧増野高司 ミエン族の出稼ぎに関する研究:東北タイにおける豆乳販売の事例
16:00-16:35	個別報告⑤Chadatan Osatis Talent Shortage and Human Resource Management in the Thai ICT sector	16:00-16:35	個別報告⑬渡辺 長 タイの高齢者ボランティアの役割と教育プログラムのあり方:タイ東北部のヘルスポランティアに対するアンケート調査より	16:00-16:35	個別報告⑨吉野 晃 タイ北部におけるミエン(ヤオ)の歌謡と歌謡言語と儀礼
16:40-17:25	個別報告⑥藤田 渡 国王の威徳で森を守る:タイの森林政策における「王室主導プロジェクト」の位置づけ	16:40-17:25	個別報告⑭尾田裕加里 国籍喪失規定の変遷とその適用実態を通してみる「タイの国家安全保障」について	16:40-17:25	個別報告⑩王 柳蘭 自己を語り、故郷をつなぐ:雲南系パンロン・ムスリム女性のライフストーリーから
17:30-18:05	個別報告⑦玉田芳史 枢密院の人事と政治			17:30-18:05	個別報告⑪齊藤和美 日タイ修好130周年における大学間国際交流の新潮流:人類学的視座から見る「高等教育の移動」
18:30	懇親会(26階ラウンジ)				

7月9日(日)

スカイホール		会議室Aa		会議室Ab	
分科会2		分科会3		分科会4	
9:45-11:45	分科会② タイランド4.0、タイプラスワン、東部経済回廊 末廣昭 田口博之 大泉啓一郎	9:45-11:45	分科会③ 第2次世界大戦期の日タイ関係 田中寛 加納寛 村嶋英治 柿崎一郎	9:45-11:45	分科会④ タイにおける人身取引・強制労働問題の実態と課題 青木まき 坪田建明 齋藤百合子 山田美和
休憩(75分間)					

基調講演(スカイホール)	
13:00-14:30	トンチャイ・ウィニツチャクーン (ウイスコンシン大学名誉教授/ アジア経済研究所 所長主任調査研究員) Recent History of Politics and Recent Politics of History * 講演は通訳なしで英語で行われます。
休憩(15分間)	
14:45-15:45	総会(スカイホール)
15:45	閉会の辞



7月9日(日)は、会議室Aをパーティションで2つに区切って、会議室Aaと会議室Abという2つの部屋として使います。